

中西 義孝

九州大学デジタルメディシン・イニシアチブ デジタルオーガン部門 教授

### 在宅医療・介助に関する e - ラーニング装置の導入

在宅医療・介助支援に必要な一般向け、もしくは生涯学習向けの情報を整理・整頓し、データベース化した。データベースの内容は、：疾患・身体状態の特徴やその発生のメカニズム、：を踏まえた動作介助方法、：快適な住環境を整備する具体的方法、：に必要な福祉用具、：～をサポートする制度の活用方法や用具の貸与・購入方法、：～をサポートする専門職の存在と役割、に大別した。画面上の絵や図形を選びながら、簡単かつ的確に必要な情報を抽出する学習システムを完成させた。専用端末(e - ラーニング装置)の開発も行い、一般家庭や関連施設への導入を目指した。これにより使用者が今後の生活のあり方のプランを自ら策定し、行動することが可能となった。本システムにより、人の間に格差を生ませるというITのイメージを一新し、全ての人を幸せにするという本来のITの活用法の一実践例が示された。